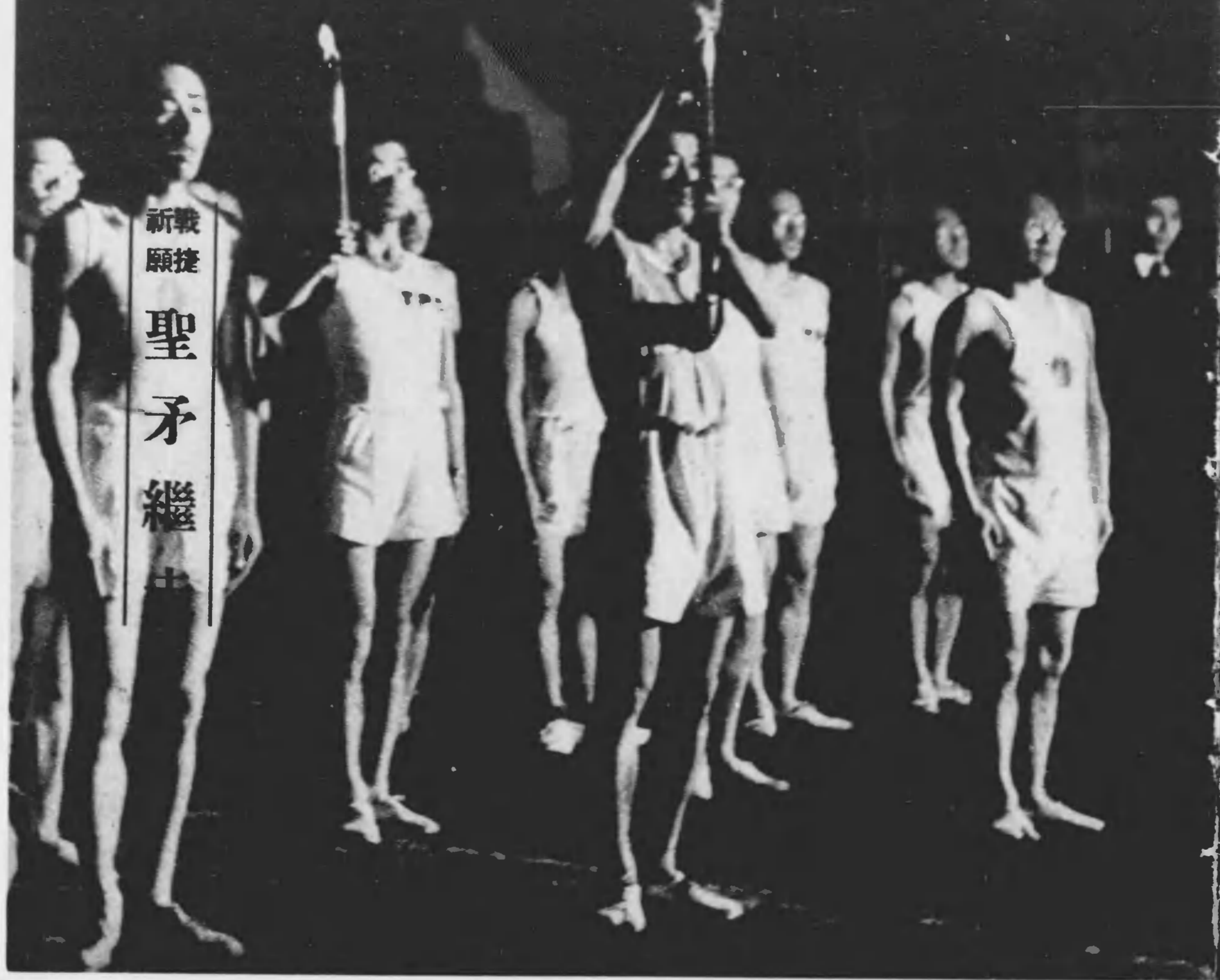
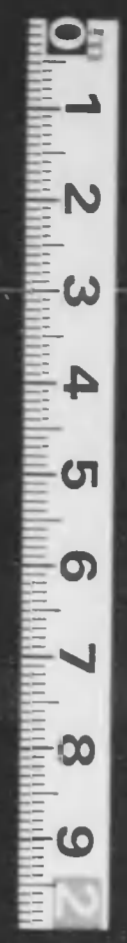


寫眞週報

內閣情報部編輯
十一月十六日 第十四號 十七

昭和十三年十一月十六日發行（東京：國史館發行）第十四號



新戰
願捷
聖
矛
繼
士



十一月六日、國民精神作興會
大會終日、各官廳の職員三千人
を動員した大規模のラジオ体操
秋風は激しく吹雪に冷たかに降り
そよぎ、国旗を翻す鼓の叫びは
外産の旗に大きくこだまする。
撮影 相澤 敏一

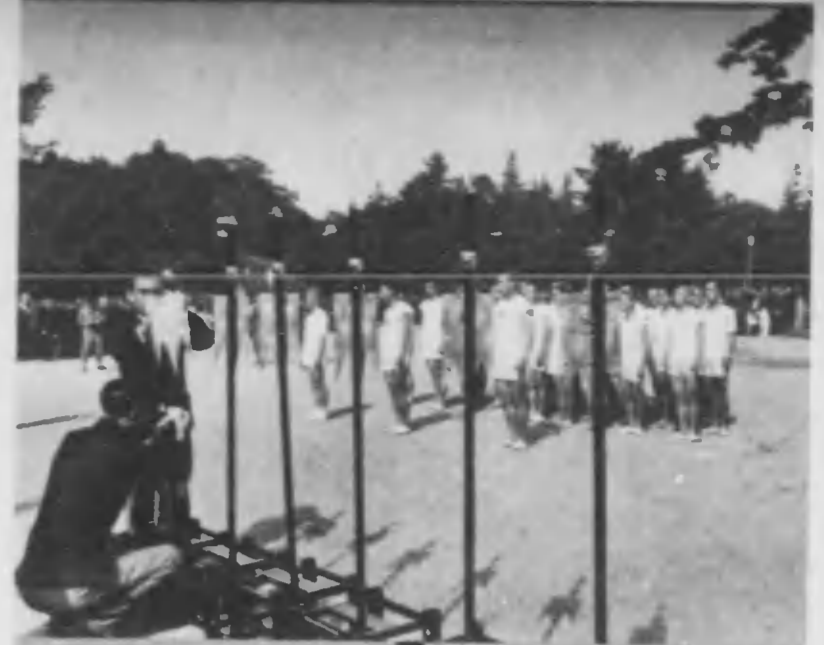
支那事變貯蓄債券

十二月五日—二十日

四十・四五 増額金 四千五百

日本銀行

伊勢神宮に最初の矛の奉納を終ると、選手らは白のユニフォームに着替へて四日午前十一時半、治産場で出発式を挙行政した。



金色燃然と輝く六本の聖矛の内明治神宮に奉獻する分は、平沼日本陸上競技聯盟会長から第一正選士神宮皇學館富田利正君に渡された。



五日午前零時三十七分聖矛は熱田神宮の大前に到着、名古屋商工會議所副會頭高松定一翁から宮司を経て奉納された。



月明を一杯に浴びて東海道をひた走る聖矛が、崎市をすぎるころ、壯麗な曙光が手に輝きはじめた。



五日午前七時五十七分、愛知、静岡縣境の境橋上で、聖矛は愛知縣選士の手から静岡縣選士の手へ引き継がれた。



濱名湖を左に眺め、濱松市をすぎれば、天龍川の鐘橋にさしかかると、聖矛を維持して走る静岡縣中野町村の少年選士たち。



更に掛川をすぎ、登峰富士の高嶺を左に大井川を渡れば鳥田の宿だ。縣の名譽にかけ、村の名譽にかけて若人の健脚は走りつづける。



炬火を先頭に晩秋の夕霧を衝いて奮進する聖矛は静岡市に入つた。衛團のとなへる一六根清浄のかけ聲が力強くあとに従ふ。



聖矛は神奈川縣にリレーされ、六日午前十時鐘倉八幡宮に到着。選士團一同心から國國の武神に國威宣揚、武運長久の祈願をした。



神都から帝都へ、伊勢路、東海道五百キロを二日あまりで一週に突走つた聖矛はついに宮城前賣に届いた。



短距離百米の王者吉岡謙三君の手に捧げられ、東京市長の嵐の如き歡呼と感激の中を聖矛は勇躍進み行く。



既に暮色濃き中に炬火赤々と燃え、今やおそしと待ちかねた神宮外苑競技場にマラソンの観客群と基願君は金色に輝く矛を高々とかざして現はれた。



戦捷祈願 矛リレー

國民精神作興大會から
 長期建設に備へて戦後青年の體位向上をめざす國民精神作興大會は、菊花賞の佳節として、十一月六日まで四日間開催され、殊に最終日の六日には長も秩父宮殿下を神宮競技場に迎へ、若人の意氣高らかに帝都の秋をかざつてスガ1ツの豪華陣巻はくりひろげられた。その中にも戦捷祈願矛走大會は戦後の國民精神作興に最もふさわしい試みとして、數百萬老若男女の血を湧き立たせ、感動裡に大會の壮麗を飾つた。戦捷祈願矛走大會は一府四縣二百三十一區の選士、衛團一萬五千餘名を動員、四日午前九時伊勢神宮に最初の聖矛を奉納して同日正午宇治橋前をスタート、金色旗として輝く六本の聖矛は秋深む伊勢路から東海道を五百キロ、東へ東へと夜を日についで暴進、各町村で次から次へと繼走され、結城神社、熱田神宮、三島神社、静岡八幡宮、神宮神社に一基づつ夫々戦捷祈願の赤旗を掲げて奉納され、六日夕刻炬火赤々と燃える神宮外苑競技場に到着した。スタンドを埋める大觀衆の感激の拍手をあげ、秩父宮殿下の御前をすぎ、最終コースに入り、午後五時五十分明治神宮神城に到着、聖矛は神樂殿深く奉納された。





隻脚に踏む更生のペダル

東京牛込区若松町の臨時東京第一陸軍病院で、重い戦傷病の身を療養中の白衣の勇士のうち八十七名の隻脚手の勇士は、漢口陥落を記念し、自分たちももうこんな立派な身体になりましたと銃後國民にその健氣な意氣を示すべく、十月廿九日、堂々自轉車行進を行った。

涙ぐましい感激で日の丸の旗をうち振る見物の人々に壯行を送られながら勇士たちは健康の人同様、すばらしいスピードで元氣一ぱい三時間の行進を終へた。

澄利たるべき人生再建への頼もしい序曲だ！日本の強い力はこゝにもある。

十月廿九日、漢口攻略祝賀の第三日、白衣の勇士たちは、増田神社に今は國國の英雄と祀られてゐる懐かしい戦友たちの前にゆかづいた。

武漢はおちました、われはあかびで、こんなに立派に恢復しました。

義手も義足ももうほとんど不自由しません。快速行進でハンドルにぎる手もペダルも足も、全身汗ばんで大膽の追撃戦を思ひ出しました。

増田神社で小憩の隻脚隻手の勇士たちが愛國婦人會員、在郷軍人會員のもとに。

増田神社から午後二時、二重橋前に到着。宮城を遙拜の後、日比谷公園、陸軍省を経て新宿から同四時、第一陸軍病院にゴールイン。

三原軍醫中佐指揮の下に、二中隊に分れて進む勇士たちの行進は整然としてお

撮影 古賀乾一



漢口に拜す明治節



撮影
同型映畫部

漢口の大通りを歩
武裝々、海軍樂隊
の勇壯なマーチにつ
れ軍靴の響きも高ら
かに分列式に移る。

舊支那軍飛行基地
台東の東久通宮殿下
手前にあるのは支那
空軍が遺棄した三百
キロ爆弾、ナール
の上のは同じく支那
の地雷。



武漢陥落後、敵軍の巨歩は留
まず、敗退の捕兵、残弾が大陸
るところに集り、結果は四所
擴大されてゐる。
漢口突入の精銳部隊はあらゆる
犠牲を耐へた。市内降参も一敗
落した十一月三日、明治の佳節、最
重な献呈式を行った。



長江上の壯麗な列
艦式を終つて午後二
時、漢口三菱橋橋に
上陸する陸海の将星

日本租界第一特別
區のバンド一帯に整
列、閱兵式に入る海
軍陸軍師団長

漢口攻め以来の好天
氣、菊花かほる十一月
三日、現地祝賀式は日
章旗と軍艦旗に飾られ
たパレス・ホテル屋上
で、東久通宮殿下、賈
陽宮殿下をはじめ奉り
中支派遣軍最高指揮官
畑大將、支那方面艦隊
司令長官及川中將以下
陸海將星、幕僚一堂に
集まり、厳かに執行さ
れた。神内は畑大將。



答 その一

私は東京神田の食料品店の店員です。この間のお休みは主人につれられて、店のもの五人全関東府商店会の商店法施行記念商業青年講演會に出席しました。會場は神宮外苑の日本青年館で、午前九時には私達のやうに店主につれられた店員が青年館の前をまっ黒に埋めました。千五百人も集まったといふことです。九時半列を作つて明治神宮に参拜、皇軍の武運長久をお祈りして十時半青年館に歸り、十一時から、「彼等の夏」「航空少年」などの映畫を見、午後は陸海軍のえらい方などから「瀨口攻略」についての國民の覺悟」又「店員と店主の間柄」といふお話をききました。私達店員の休業と敬業のために布かれた商店法の趣旨をよくわきまへ、折角長くお休みを賜用して、私達青年は今後の長期建設に大いに邁進をねばならぬと思ひました。

撮影 内閣情報部



公団を親破算で

商店法實施報告

明治神宮に参拜する私達の列は長く長くつゞきました。商業青年部隊です。以前のやうに何もならない丁稚小僧であつてはならない。御國のために働く商業青少年だといふ自覚を持たねばならぬと思ひました。

私の兄さんは中支の戦線に活躍してゐます。主人の弟さんもさうです。忙しいので神宮にも仲々お参りが出来ませんが、今日が今日の本當に心をこめて武運長久を祈りました。

神宮参拜を終へ私達が青年館に歸ると、やがて映畫が始まりましたが、私達の講演會は私達の手でやらうと、受付も、會場の整理も掃除も、誰に命ぜられることなしに進んで自分たちでやりました。

面白かつた映畫がすむと、會場で辨當を開きました。今朝店のおかみさんが作つて下さつた日の丸辨當を大きく頬張りました。食糧の乏しい戦線で、兄さんたちは何を食べて進軍してゐるでせうと考へながら。





答
その二

撮影 内閣情報部

豊島園は小学校の頃何度も行ったなつかしい所です。店員になつてもう三年になりますが、今日のわたくしははすつかり小學生の音にかへりました。わたくしはより一足早く来た連中の騒ぎが木立の向ふから聞えて来ます。



ぼくのお店は東京在野の奥座敷です。ぼくらは豊島園のグラウンドで運動会をやりました。東京雑物小賣商組合の主催で全市のぼくらの仲間千二百人が御主人と一緒に集つたのです。それは大騒ぎでも楽しいお休みでした。商店法が出来て、大喜びだつたのに、その最初のお休みが運動会だと御主人から聞いたとき、ぼくらは思はず高聲をとなへました。うれしくて夜も中々お寝れませんでした。ぼくらのお店では御主人以下八人、御旗手をしこたま持つて出かけました。「ぼくが一等をとつて見せる」と熱々とした張り切り方です。九時半から競技開始、ぼくは區對抗の八百米リレーとパン食ひ競走に出ました。パン食ひ競走では惜しくも破れましたが、リレーでは皆を離して断然優勝して、優勝旗を獲得しました。三時に全部すんで、皆仲よく手紙を書きながら帰りました。本當に「お休みでした」。



女子のスパインレース、ぼくたちのお店の千代ちゃん、不眠無口でおとなしいのですが、今日は朝から大したおしやべりになつて、而も驚いたことにはランニングが馬鹿に速いんです。ハンドバッグを賞品にもらつてぼくらに見せびらかすんです。

御主人たちの二百米競走は全く見ものでした。勿論ぼくらの御主人も出ました。お隣りの御店の御主人も「俺は子供のとき以来負けつこなんぞしたことがないんだが」といひながらも、尻はしよりを出しました。用意！この張り切り方を御覽下さい。

ドン、とピストル一發、うちの御主人はえらい勢でスタートを切りましたが、カーブにきたとき隣の人とぶつかつてアツといふ間に転んでしまつたんです。しかしすぐ起きあがつて又駆け出しました。たう／＼二着でも御主人はえらいです。



答 三

「たゞ今、お母さん、お土産もつてきたわ」
 郊外にひとり閑借りしてあるお母さんはいつも「奉公に出てる私のことを案じながら、お仕立物をしてられるのです」
 秋の歸ざしがあたかい。久しぶりでお母さんにあんまをしてあげる。「あら、白髪がこゝに二本もあるわよ」



このあひだの火曜日、今月はこれで二回のお休でした。わたしのお店は男の人を入れて、みんなで十七人、食料品とタバコの商店です。前の月はじめのお休みの時はみんな寝ぼけ目で秋川溪谷に遠足に行きました。たいへん心身たんと疲れたと思いました。それで、こんどの分は二人づつ順番で交番でお休みなのです。わたしはお母さんのとこへ久しぶりであひだつくだにきもつて、お母さんとエニス嬢を見にいきました。兩文上履の房をしいました。それから、前Kハガキを出しておいた小學校のときの仲よしのお友だちとおそひました。二人です。それはとてもいんなお話をしたのです。十時にお店へかへりました。



お土産のつくだにで親子水いらすのおひるごはん。御飯はお母さんが「今日はお前がお客さんよ」とつけて下さいました。

撮影 内閣情報部

何かお手つだひしませうか。重の中はお母さんのじゆばんや足袋や枕おほひや
 夕方近所のお休日に出かけました。もう、やき栗なんか威勢よく買って来ました。買ひもの。あたしの襦、お母さんの羽おりのひも
 「じやあ、さようなら、お母さん、またこんどのお休みの時来るわ」
 「からだに氣をつけてね、お店の旦那やみなさんによるしくね、あんまり疲坊しちや駄目だよ……」
 お母さんのくれたなまきの風呂しきもつて





1 ミコハ
ミクニ
ビヤナ
クリ

2 オシオ
ダトナ
キヤラ
マメル

3 キミ
ニモ
アゲヤウ

4 ソレカラ
ニモ

5 ソシテ
ミンナノ
オトウサン
ニモ

6 コレハ
ゲンキガ
サデタ
アツク
ラツク
イソク
ルツク

ミルクキヤラメル
チヨコレトキヤラメル
レモンキヤラメル
クリムキヤラメル
コーヒキヤラメル

子どもが笑顔で
運動するに
附賞点百

明治キヤラメル

座銀・京東
社信通盟同 法人 所行發 !!を込申御時即 乞

番〇〇〇五八京東座口替振

見よ!!
時事年鑑の威容

昭和十四年版
理想的な年鑑・経済的な年鑑

「時事年鑑」は凡ゆる年鑑と百科辞典
一冊に壓縮した我國唯一の綜合大年鑑で
あります。その内容は今更申すまでもな
く飽く迄も「時事年鑑」二十年の傳統を生
かすと共に本社獨特の組織と完備せる通
信網によつて資料の豊富、統計數字の正
確を誇り得る最新のものとして確信致し
ます。

「昭和十四年版時事年鑑」は政治、外交、
軍事、財政、経済、交通、労働に、更に文
藝、美術、スポーツ等に、事變下日本の凡
ゆる實相と國際非常時局の情勢を克明に
記録しつづけたもので、總ての年鑑中の
王座「標準版」の自信を以つて世に贈
るものであります。敢へて銀行、會社、工場
學校は勿論御家庭にも是非一部を御備へ
になる様お奨めする次第であります。

定價 金二圓五拾錢

送 料
地 方 三十三錢
外 海 二十六錢

日本即時御申下さい
（本社支社又振替口座五〇〇〇）

實際智識の源泉
萬戸必備の百科全書

一冊に凡ゆる年鑑と百科辞典の
綜合を壓縮した我國唯一の
綜合大年鑑

讀者のカメラ

本誌は「寫眞週報」の一冊にても考へ、出来る限り紙面を開放し讀者のカメラを動員、優秀な技術を持つてゐる。題材は内外写真、國策の宣傳に關するものなら何でもよい。例へば戦場にも、或は工場、家庭、學校など見る所にある新技術の發見、國民精神總動員風景、或は手邊と裏面の面白い組合せなどどうでもよい。一枚の写真でも、或はどの程度でもよく、初稿期日は決定せず。写真はキヤメラ判以上、掲載の分には原稿又は記念品を贈呈し版権は當面に歸するものとす。応募作品は一切返却せず。

内閣情報部



白衣の勇士の飛入り

廣島市白鳥九軒町
藤井元四郎

體位向上の秋、廣島の白鳥小學校の運動會には、白衣の勇士三百名が参加し、白鳥の勇士の飛入りを演習して、小學生たちのレイスを驚かせました。しかも運動會のプログラムが次第にたかたかになつてくると、勇士たちもじつと緊張した手はないと飛入りの一枚を買ひ、足にまつはる白衣の裾も何やらと輪廻し、競争に出場。満場の人気をかきました。

伊東高等女學校
伊東高等女學校
未來の母性は健康でなければいけないと私たちの學校では生徒自身の手で栄養食をつくつておまかせが心身の健康のハイキングに行つた時各自手わけして飯盒炊爨をいたしました。



寫眞週報(兼轉載)

昭和十五年十二月六日印刷發行

内閣情報部
東京市神田區本町四丁目
内閣印刷局
東京市神田區本町四丁目

定價
一ヶ月 四十錢
三ヶ月 一百一十錢
半年 二百一十錢
一年 三百一十錢

一ヶ月分未滿配送御希望の方は一十錢の割合を以て前金を添へ御申込下さい

内閣印刷局發行所
電話九ノ内(三)五一一九
東京市神田區本町四丁目

全國各地官報販賣所
東都書籍株式會社
各書店・碑賣店
各新聞販賣店
寫眞材料店



小村公園成る

大連市伏見町
堤和夫

滿洲開發の先覺者、滿鐵の忠臣小村壽太郎侯を永久に記念するため、建設中の小村侯公園の除幕式が十月十六日、小村公園と改稱された大連電氣遊園に舉行され、ついで同公園に記念相撲大會が催された。午後九日までは三日間は小村侯記念圖書館に故壽太郎侯の遺品や考案が陳列され非常な盛況を呈した。

週宮眞

煉として輝く聖牙は夕陽を
ついで明治神宮外苑競技場
に到着した。高々と維持
するは前オリンピックマ
ソンの覇者孫某君、今、
最終コースの定着金栗選手
に引繼がれる瞬間。一瞬
接所闘争激走大會から。

撮影 内閣情報部



健康日本を造る

張り切った胸……頑丈な骨組み……
健全な歯牙……丈夫な視力……

常に新鮮な空気を呼吸し、太陽からの紫外線を十分に浴び、そして肝油ハリバを連用して、ビタミンA Dが満ち足りて居る人々こそ、實に健康日本のシンボルです。

向寒季の保健剤として会社でも工場でも、學校でも家庭でも一粒肝油ハリバが盛んに用ひられます。これまでの舊式な肝油と違ひ、ビタミンA Dを極めて濃厚に含む高級肝油を小豆大の糖衣粒とした高單位肝油です。一粒が二盃分の肝油に相當し、臭くなく、お腹にもたれず樂に連用し得ます。

百粒……二圓五十錢 五百粒……十圓五十錢

一粒肝油 ハリバ

富農週報 昭和十三年二月十一日 第三號 東京 第三十三號 昭和十三年二月十六日發行 (第一版) 四六頁 日本郵政 第四十號

(本書の大きさは横切規格A4・縦切規格B5)